

2022年とやまチビ子とんかち大将コンクール 講評

部門：第1部（1～4年生）

賞	作品名	氏名	学校名	学年	講評
富山県知事賞	獅子頭	ササキ ショウ 佐々木 将	富山市立老田小学校	3	カチカチと歯打ちができる非常に頑丈・ち密に作られています。歯や各パーツを角材で作ることで作品の存在感が出ており、色を塗っていないにもかかわらず素材の色だけで迫力がでております。
富山県教育委員会教育長賞	木のカレンダー	オカザキ ユウセイ 岡崎 悠成	射水市立大門小学校	2	カレンダーは良く出品されますが、文字に木の枝を使用するというアイデアが新しく評価されました。素地の木材と枝での色の調和がとれており、すっきりとしたデザインになっています。
富山県木材組合連合会長賞	ひ行き	オオタケ ソウイチロウ 大嶽 宗一郎	富山市立東部小学校	2	板や角材などぶ厚い材料が多く選ばれる中で、薄板を選び作品を作られたところに個性があり、今までにはなかった作品です。提供材料からどのような作品を作るか、悩みながら選んでいた姿も印象的でした。
富山県森林組合連合会代表理事会長賞	まつぼうお	フナダ ハルミチ 船田 晴道	射水市立新湊小学校	2	杉板の体に松ぼっくりの質感を活かしたウロコで仕上げた、原始の魚を思わせる作品です。各材料の色合いや質感が迫力を感じさせます。
富山県木材青壮年会長賞	みんなをのせて！ カラフル♡メリーゴーランド	ヨシダ リサ 吉田 里彩	射水市立大門小学校	2	子どもらしい着想のデザインでありながら、色彩豊で目立つ着色は屋根に集中させることでメリハリがかった作品になっています。一つ一つ丁寧に絵が書かれており、一生懸命に作品作りに取り組まれたことが伝わってきます。
とやま緑化推進機構理事長賞	ハウスonツリー	ムラヤマ ユキト 村山 幸都	射水市立大門小学校	4	家が吊るされるという発想が面白く、家の一つ一つも丁寧に仕上げられており、その配置にもこだわりを感じさせます。家が集まることで森を連想させ、森と人とのつながりも見えてきます。

部門：第2部（5～6年生）

賞	作品名	氏名	学校名	番号	講評
富山県知事賞	富山県産杉を使用 市町村章パズル	イガラシ 五十嵐 あかり	富山市立音川小学校	6	木のパズルは初めての出品であり、すべての審査委員から高く評価されました。木目の色合いも良く、市町村章が模様となりデザインも優れています。複雑な市町村の形を糸鋸で加工した苦勞もうかがえます。
富山県教育委員会教育長賞	きれいなもようのテーブル	フジタ アキサト 藤田 晃聡	富山市立東部小学校	5	脚は板を2面であわせて使用し、角材のように見えるアイデアが良く、その組み合わせ方と丈夫さが一体になっています。天板には様々な色の木材を組み合わせてあり、切断面をきれいに合わせた工作技術が評価されました。
富山県木材組合連合会長賞	組み立て式の便利ないす	カタザカイ トクイチ 片境 徳壹	射水市立片口小学校	5	頑丈に作られており、脚の接地面を小さくする加工をすることでガタつかない工夫がしてあります。何よりも厚い材料に果敢に取り組む姿勢が素晴らしく、また穴あけや材面を丁寧に仕上げられており、高い工作技術が感じられる作品です。
富山県森林組合連合会代表理事会長賞	廃材で作った 壁かけブックシェルフ	キタバヤシヨ ユキ 北林 来幸	高岡市立下関小学校	5	素朴で力強く、廃材ならではの浮き出た木目などの味を活かした作品です。実用性にも実用に耐えるものであり、SDGsの取組としても評価がされました。
富山県木材青壮年会長賞	わりばしランプシェイド	カヤハラ シリュウ 茅原 子龍	高岡市立下関小学校	6	電灯を使うことにより木材の表情をうまく引き出しており、木の魅力を引き出した作品といえます。板や角材ではなく割箸を選んだことや、風船を使用して作るなどのアイデアも評価されました。
とやま緑化推進機構理事長賞	おかしの家	ヨシダ アヤミ 吉田 恵美	富山市立船峯小学校	6	よく作り込まれており、どの方向から見ても作品としての面白さがあります。形はシンプルながら、かわいらしさが盛り込まれている作品です。